

V めぐる学校サポートセンターの事業

目黒区めぐろ学校サポートセンターは、めぐろ学校教育プランが掲げる「魅力と活力にあふれ、信頼される学校」の実現を目指し、平成20年度に旧守屋教育会館の業務を拡充し設置されました。めぐろ学校サポートセンターは、「教職員サポート」「学習・相談サポート」の2つの基本的サポート機能を持ち、教職員の研修や子どもたちの教育に関する支援を行っています。

1 教職員サポート（教職員の支援及び育成に関する事業）

(1) 教職員の研修

ア 教職員研修

職層研修13回、必修研修27回、課題別研修7回、特別支援教育等研修12回、その他2回計61回の研修を実施し、延べ2,387名の参加がありました。

研修種別	研修名	対象	内容	実施回数	参加者数
職層研修	校(園)長研修	小・中学校校長、 こども園・幼稚園長	・目黒区立小学校の午前5時間制研究発表会 ・LGBTの理解について	1	28
	副校(園)長研修	小・中学校副校長、 こども園副園長	・学校(園)における合理的配慮について	1	32
	新補・転補校(園)長研修	新補・転補小・中学校 校長及びこども園・ 幼稚園長	・目黒区教育委員会における教育の推進について	1	6
	新補・転補副校(園)長研修	新補・転補小・中学校 副校長及びこども 園副園長	・目黒区教育委員会における教育の推進について	1	7
	主幹教諭研修	小・中学校主幹教諭	・今日の教育課題について ・目黒区立小学校の午前5時間制研究発表会	2	65
	主幹教諭任用時研修	平成30年度新規主幹 教諭及び、29年度ま でに任用時研修を未 修了の者	・主幹教諭の職務及び主幹教諭に望むこと ・サービス事故防止、危機管理等	2	22
	主任教諭任用時研修	平成30年度新規主任 教諭及び、29年度ま でに任用時研修を未 修了の者	・主任教諭の役割と人材育成	1	20
学校マネジメント講座	本人の希望と管理職 による推薦から決定	・特色ある学校づくり等 ・教育委員会の組織と役割等 ・サービス事故防止、危機管理等 ・教育委員会施策等	4	37	
必修研修	初任者研修	初任者研修対象者 (新規採用教員、期限 付き任用教員) [こども園・幼稚園教 諭は、区における研 修の一部を受講]	・教師としての心構え、目黒区の教育施策、人 権を尊重した教育の推進、サービスの厳正 ・新規採用者に向けて、接遇・マナー、保護者 対応等 ・授業力向上に向けて(全5回) ・事故の未然防止 ・児童・生徒理解について ・1年間のまとめ ・初任者宿泊研修(4回分)	14 (宿 泊 研 修 含 む)	457
	2年次研修	初任者研修を修了し た2年目教員	・実践的な指導力の向上 ・授業研究の実際	2	99

研修種別	研修名	対 象	内 容	実施回数	参加者数
必修研修	3年次研修	2年次研修を修了した3年目の教員	<ul style="list-style-type: none"> 実践的な指導力の向上 授業観察 授業力向上に向けて 	3	88
	中堅教諭等資質向上研修Ⅰ	中堅教諭等資質向上研修Ⅰ対象者	<ul style="list-style-type: none"> 授業力の分析と課題設定 偏見や差別への取り組み 生活指導、学級経営 教育法規等 服务等 授業研究の実際（全3回） 	8	180
課題別研修	人権教育研修	こども園・幼・小・中教諭・主幹等人権教育担当者及び希望者・中堅教諭等資質向上研修Ⅰ対象者	<ul style="list-style-type: none"> 偏見や差別への取り組み 人権教育における実際の指導 	2	64
	人権教育研修 道徳教育推進研修	すべての教員・事務職員・栄養士（悉皆）	人権教育の推進（eラーニングによる研修）	1	707
		小・中学校道徳教育推進担当者他	<ul style="list-style-type: none"> 道徳指導の充実に向けて 道徳科の授業の実際（小学校） 道徳の授業の実際（中学校） 	3	66
	就学前教育研修	公私立こども園・幼稚園教諭、公私立保育園保育士、各小学校教諭等	円滑な接続を図った幼児教育の指導	1	58
特別支援教育等研修	特別支援教育研修	各学校、関係機関等の特別支援教育に関わる教職員等	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育の視点をもった授業づくり 特別支援教育における児童・生徒理解 	3	111
	特別支援学級・特別支援教室研修	特別支援学級担当教員・特別支援教室担当教員及び希望者	<ul style="list-style-type: none"> 脳性まひ児のリハビリテーション 特別支援学級・特別支援教室における授業づくり 発達の隔たりを併せ有する言語障害児への指導 	3	58
	教育相談初級研修	2・3年次の全教員（2年間で全単位を修了する）及び希望者	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育相談とは～担任が行う教育相談における基本について～ 構成的グループエンカウンター等を通じた人間関係づくりについて～ ソーシャルスキルトレーニングの意義と効果 虐待・ネグレクトを受けている子どもの理解と支援～学校（園）での対応のヒント～ 学校教育における認知行動療法の具体的な指導 不登校の未然防止と早期解決に向けて 	6	181
その他	着任研修	平成30年度から新たに目黒区に着任した教職員、学習指導講師	<ul style="list-style-type: none"> 目黒区の教育施策 人権を尊重した教育の推進 個人情報の保護と情報管理について 	1	65
	組み体操実技講習会	各小・中学校1名以上	体育的行事における安全対策	1	36

(2) 巡回指導

3年次研修該当者の配置校に対し指導主事が授業相談を行い、延べ34回訪問しました。

(3) 教育に関する調査普及・研究

ア 教材貸出

音楽授業で活用するため和楽器（琴）を各学校に貸し出しました。
小学校15校、中学校6校（延べ222面）

イ eラーニングの研究開発

平成23年度から実施しているeラーニング研修の研修教材を作成するとともに、新たな研修教材作成に向け調査を進めました。

2 学習・相談サポート（学習支援教室の運営及び教育相談に関する事業）

(1) 学習支援教室

ア 学習支援教室「めぐろエミール」の運営

不登校の中学生を対象に適応指導教室として「めぐろエミール」を平成7年6月に開設しました。現在は長期間登校することのできない小・中学生を対象とした学習支援教室として、児童・生徒一人ひとりの状態に応じた学習支援や指導・援助を行い、自立の力をつけ、集団生活への適応を図るとともに、学校復帰を目指しています。

開室場所	めぐろ学校サポートセンター 3階
開室日	週5日（月曜日～金曜日）
開室時間	午前9時00分～午後3時 水曜日は午前12時まで
通級児童生徒数	72名
指導体制	9名
活動内容	相談活動（生活相談、学習相談、進路相談等） 学習活動（各教科の学習支援） 体験活動（レクリエーション、調理実習、校外学習等）

イ メンタルフレンド事業

平成10年9月から実施している事業で、長期欠席児童・生徒の自宅・学校へ「メンタルフレンド」を派遣し、話し相手や相談相手になり、一緒に遊ぶ等のふれあいを通して自分自身を見つめさせ、人や社会との関わり方を身に付けさせることを目的としています。

大学と連携した新たなメンタルフレンド事業を平成24年度から試行で実施し、平成25年度からメンタルフレンドが学習支援教室「めぐろエミール」や学校、長期欠席児童・生徒の自宅で活動しています。

登録者数 18人

ウ eラーニングによる学習支援事業

平成24年12月から不登校等の児童・生徒へのeラーニングを活用した学習支援システムを導入し、平成30年度も継続して実施しました。利用者数 75人

また、平成30年度からeラーニングシステムによる学習支援事業を全中学校において実施しました。
登録人数 2,102人（平成31年2月1日現在の在籍数2,639人）

(2) 教育相談

児童・生徒及び幼児の心身の健全な発達を図るため、発達障害、学業上の問題、進路等、不登校、性格行動上の問題、学校教師学校生活、友人関係、精神・身体・健康、家庭生活・子育てしつけ等、教育上の諸問題についての相談に応じる。また、学校内での教育相談活動を援助するため、学校教育相談、研修会の開催等、多様化する相談業務に対応できるよう努めました。

ア 教育相談員構成

教育相談員（心理相談専門員）11名

イ 来室教育相談

毎週月曜～土曜日（午前10時～午後5時） 開室日数 289日

ウ 電話教育相談

毎週月曜～金曜日（午前10時～午後5時） 受付日数 241日
夏の電話相談（8/23～8/25） 相談件数 0件

エ ペアレントトレーニング講習会「子育てほっとタイム」

7月25日（水）（午前10時～12時） 参加者 5名

性別 対象者	男	女	計	%
幼児	10	6	16	3.7
小学生	200	82	282	65.4
中学生	67	37	104	24.1
高校生	19	8	27	6.3
その他	0	2	2	0.5
合計	296	135	431	100.0

性別 内容	男	女	計	%
発達障害	17	3	20	5.0
学業上の問題	60	23	83	19.0
進路等	10	2	12	3.0
不登校	49	39	88	20.0
性格行動上の問題	117	44	161	37.0
学校教師学校生活	21	7	28	6.0
友人関係	8	7	15	3.0
精神・身体・健康	3	3	6	1.0
家庭生活・子育てしつけ	11	7	18	4.0
その他	0	0	0	0.0
合計	296	135	431	100.0

来室相談状況(延べ人数)

来室者 性別	幼児	小学生	中学生	高校生 その他	教師 その他	保護者	電話での 対応	延べ人数
男	30	596	162	93	4	85		
女	26	358	208	40	9	1,236		
合計	56	954	370	133	13	1,321		

電話教育相談件数

相談者	件数	%
父親	7	6.9
母親	80	79.2
本人	3	2.9
その他	11	10.8
合計	101	100.0

電話教育相談 内容別件数

性別 内容	男	女	不明	計	%
発達障害	3	1	0	4	4.0
学業上の問題	2	3	0	5	5.0
進路等	8	2	0	10	9.9
不登校	20	4	0	24	23.8
性格行動上の問題	8	5	0	13	12.9
学校教師学校生活	17	6	0	23	22.8
友人関係	4	0	0	4	4.0
精神・身体・健康	2	1	0	3	3.0
家庭生活・子育てしつけ	4	1	0	5	5.0
その他	7	1	2	10	9.9
合計	75	24	2	101	100.0

(3) 不登校の状況

目黒区立小・中学校における平成30年度の不登校児童・生徒（※注）数は、小学生54人、中学生67人、合計121人です。

不登校児童・生徒数

小学校	54
中学校	67
合計	121

(注) 不登校児童・生徒：文部科学省の調査において、年度中に30日以上欠席した児童・生徒で、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しない、あるいはしたくともできない状況にある者のうち、心身の疾病やけが等による者を除いたもの。

(4) スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー

小中学校の教育相談の充実を図るために、小学校には区20人(22校)、都22人(22校)、中学校には都9人(9校)、区12人(9校)のスクールカウンセラーを派遣しています。平成28年度からは幼稚園・こども園にも区3人(3園)のスクールカウンセラーの派遣を開始しました。

また、不登校の長期化など困難な問題に対応するため、平成30年度は2人のスクールソーシャルワーカーを派遣しています。

ア 目的

学校における児童・生徒にかかわるいじめや不登校及び集団不適應等の問題の解決並びに発達障害の援助・支援をしています。また、児童・生徒や保護者、教職員への相談活動を通して援助・支援を行っています。

イ 内容

(ア) 児童・生徒等の行動観察とカウンセリングや行動観察に基づく保護者及び教員へのカウンセリング及びコンサルテーションを行っています。

(イ) いじめや不登校、集団不適應及び発達障害に関する事例研究等や校内研修会での援助・支援等の在り方について助言を行っています。

(ウ) 小中学校とも原則週2回、幼稚園・こども園には原則月2回の割合で定期的に派遣しています。

ウ 平成30年度スクールカウンセラーの延相談件数

小学校		中学校		幼稚園・こども園	
児童	7,551	生徒	3,720	園児	143
保護者	2,310	保護者	1,099	保護者	177
教員	9,124	教員	3,699	教員	103
その他	313	その他	274	その他	3
合計	19,298	合計	8,792	合計	426
行動観察	17,610	行動観察	2,301	行動観察	384

エ 平成30年度スクールソーシャルワーカーの対応件数

訪問・連携等の延べ件数(関係所管別)

学校	家庭	教育委員会関係	関係機関	その他	合計
376	453	325	57	75	1,286

※関係機関とは、子ども家庭支援センター、児童相談所等です。

オ その他

区と都のスクールカウンセラーの連絡会を年3回行いました。相談活動の情報交換による情報の共有によって、支援の在り方について連携を強化しています。

3 その他のサポート機能

(1) 夏休み優秀作品展

平成22年度までめぐろ学校サポートセンターを会場に「夏休み理科作品展」として作品を展示していましたが、平成23年度から「夏休み優秀作品展」として区のホームページ上で作品を紹介しています。

夏休み優秀作品展

期 間	平成30年10月11日(木)～(1年間)
出品数	小学校312点 中学校46点 計358点

(2) 教育資料の整備・活用

ア 教科書センター

使用する小・中学校の教科書を法定展示として、平成30年6月15日から6月30日までめぐろ学校サポートセンター2階の教科書センターにて展示しました。なお、目黒区立学校で使用している教科書は常時展示しています。

イ 図書資料室

教育に関する調査・研究収録、専門図書、教育に関する出版刊行物を常時展示し、学校教職員及び教育委員会関係者の閲覧に供しました。

(3) 視聴覚ライブラリー

学校教育における学習指導の補助教材として、また、社会教育活動の学習資料として、「視聴覚教材」は活用されています。

視聴覚機材利用状況

施設	機 材												計	
	16ミリ 映写機	テーブ デッキ	スライ ド映写 機	VTR デッキ	液晶 ビジョ ン	VTR カメラ	プレゼ ンター	OHP	TVモ ニター	スクリ ーン	演台 アンプ	他		
区立幼・こども園・ 小・中学校	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
教育委員会各課	0	0	0	0	24	1	7	0	7	0	26	8	73	
他（区各課）	0	0	0	0	36	0	0	0	33	0	6	33	108	
保育園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
児童館	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	1	6	
学童保育クラブ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
私立幼・小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
AVL登録団体	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	4	
合 計	0	0	0	2	67	1	7	0	40	1	33	42	193	

教材利用状況

施設	教 材			計
	16ミリ教材	VTR教材	他	
区立幼・こども園・ 小・中学校	0	0	0	0
教育委員会	0	0	0	0
他（区各課）	0	0	1	1
保育園	0	1	0	1
児童館	0	49	5	54
学童保育クラブ	0	9	0	9
私立幼・小学校	10	0	0	10
AVL登録団体	0	0	0	0
合 計	10	59	6	75

(4) めぐる学校サポートセンター施設の利用提供

児童・生徒の利用、教職員の研修・研究及び調査、学校教育事業、その他教育委員会の教育の充実・振興を図るため、研修室、理科室・音楽室を設置して、その利用に供しました。

また、運動場・体育館を開放して、目黒区の青少年のスポーツ振興を図りました。

研修室等利用実績

	第1研修室	第2研修室	第3研修室	第4研修室	音楽室	理科室	合計
回数	165	153	157	161	44	43	723
人数	4,202	1,967	1,978	1,547	1,013	1,719	12,426

体育館・運動場利用実績

	体育館	運動場	合計
回数	725	356	1,081
人数	15,035	8,969	24,004